

システム情報工学研究科修士論文概要

年 度	平成 26 年度	学位名		修士(公共政策)
専 攻	経営・政策科学	専攻	著者氏名	辻本 隆宏
指導教員氏名 木島陽子				
論文題目 紛争と子供の健康:マリの第2次トゥアレグ反乱				
論文概要 <p>サブサハラアフリカでは紛争が多く勃発しており、健康水準を下げる要因の一つとなっている。特に幼少期に身近で紛争を経験した子供は、その後数年にわたり健康状態に影響を及ぼしやすい。次世代を担う子供たちに降り掛かる紛争の効果を推定することは、サブサハラアフリカの健康水準を上げる一助となる。本研究では幼少期に受けた紛争の効果が健康状態に与える影響について計量分析を行った。紛争事例としてマリ共和国で 1990-95 年に勃発した第2次トゥアレグ反乱を扱う。*分析のデータは 1995-96 年と 2001 年に行われた Malian Demographic and Health Survey を使用した。識別戦略は紛争時期と紛争地域による Difference in Differences (DID)推定を用い、身長体重により構成される Z 値および子供の死亡率について分析を行った。分析の結果、紛争時期に紛争地域で胎内期間を経験した子供は他の子供に比べて HAZ, WAZ, WHZ すべてが低くなった。また、紛争時期に紛争地域で生まれた子供は HAZ, WAZ が低い。HAZ では胎児期の紛争経験よりも出生後の経験の影響大きく、WAZ では逆に出生後の経験よりも胎児期の経験の影響が大きいことがわかった。これより、本事例においては紛争が子供の健康状態に長期的に悪影響を与えることが実証された。</p>				
審査日 平成 27 年 1 月 30 日				
審査員 (大学名 職名)		(学位)	(氏名)	
主査	筑波大学 准教授	Ph.D. in Agricultural Economics and Economics	木島 陽子	
副査	筑波大学 教授	Ph.D. in Economics	浅野 哲	
副査	筑波大学 助教	博士(社会経済)	牛島 光一	